

幌延町広報誌

はろのへの窓

2023
11
月号

No.709



今月の表紙

今月号の表紙は9月10日(日)に開催された、「令和5年度幌延町消防団秋季消防演習」で行われた放水体験での1コマです。



公共施設電話番号(告知端末)

● 幌延町役場	代表電話	5-1111
総務企画課	直通	5-1111(5-8811)
企画担当	直通	5-1114(5-8814)
住民生活課	直通	5-1112(5-8812)
保健福祉課	直通	5-1113(5-8813)
(保健センター)	直通	5-1790(5-1790)
産業建設課	直通	5-1115(5-8815)
建設担当	直通	5-1116(5-8816)
教育委員会	直通	5-1117(5-8817)
議会事務局		5-1111(5-8818)
● 問寒別出張所		6-5006(6-5006)
● 認定こども園		5-1254(5-1254)
● 国保診療所		5-1221(5-1221)
● 給食センター		5-1366(5-1366)
● 幌延生涯学習センター		5-1321(5-1321)
● 総合体育館		5-2111(5-2111)
● 消防幌延支署		5-1159(5-1159)

QRコードを読み込むと幌延町のホームページを見ることができるよ。過去の広報誌もあるから読んでみてね。



幌延町ウェブサイト



広報ページ

もくじ

- 3 - 幌延深地層研究センターについて
- 4.5 - 芸術の秋特集 問寒別小中学校学芸会/幌延中学校学校祭/幌延小学校学習発表会/幌延町民文化祭/九月定例俳句会作品
- 6.7 - 第7回幌延町議会(定例会)/第6回幌延町議会(臨時会)/地域おこし協力隊通信
- 8.9 - 「幌延町における深地層研究に関する協定書」の履行状況について/気象庁一口メモ
- 10~15 - 議会だより
- 16 - 情報<インフォメーション>11、12月運転免許更新講習のお知らせ/運転免許更新講習「オンライン講習」のお知らせ/11月8日から14日は歯・口腔の健康づくり8020推進週間
- 17 - 幌延深地層研究センター「地下の研究現場から」第41回
- 18.19 - まちの話題 令和5年度幌延町消防団秋季消防演習/一般国道40号 天塩防災(幌延町区間)現場見学会/第49回町民マラソン大会/令和5年度交通安全功労者知事感謝状贈呈/地域包括支援センター講演会~認知症を知ろう!~/秋のグリーン作戦
- 20 - ねんきん通信
- 21 - 町民くらしのカレンダー /ご寄付ありがとうございます/戸籍の窓/マイナンバー出張申請受付
- 22 - わが家のエンジェル/令和5年度北海道低所得世帯臨時特別給付金のご案内/新規採用職員の紹介/ほろのべの裏窓



まちのうごき

令和5年9月末日現在 ※()内は前月比



男	1,111 (+1)
女	1,017 (-5)
合計	2,128 (-4)

世帯数 1,221 世帯(+1)

幌延深地層研究センターについて

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（JAEA）幌延深地層研究センターは、原子力利用をSustainable（持続可能）なものとするために、高レベル放射性廃棄物の地層処分技術に関する研究開発を行っています。

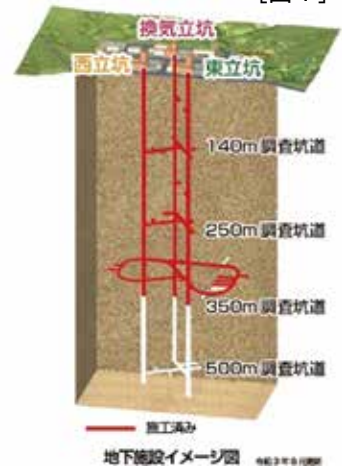
1. 地下施設整備の状況【図1、現在：掘削中※令和5年9月28日現在】

【図1】

令和5年度から深度350mの調査坑道と東立坑の掘削を開始しました。

【立坑掘削深度】東立坑380m、換気立坑380m、西立坑365m

【水平坑道掘削長】深度140mの調査坑道186.1m
 深度250mの調査坑道190.6m
 深度350mの調査坑道784.1m



2. 研究課題

令和5年度は、地下施設にて第4期中長期計画に掲げた次の3つの課題の達成に向けた調査研究を進めています。

(1) 実際の地質環境における人工バリアの適用性確認

(2) 処分概念オプションの実証

(3) 地殻変動に対する堆積岩の緩衝能力の検証

※稚内層深部（深度500m）における研究の実施について

令和2年度の研究成果によって、深度500mと深度350mとは異なる性質の地層が存在していることがより確かになり、深度500mでの研究が必要と判断しました。

3. 施設見学について

①ゆめ地創館

【公開時間】午前9時～午後4時

【定休日】毎週月曜日（月曜日が祝日または振替休日の場合は翌水曜日）、
 年末年始（12/29～1/3）

【来館者数】5,333名（令和5年4月～9月末）

②地下施設見学会

見学者数：440人（令和5年4月～9月末）

4月から10月の第2・第4日曜日に実施しています。

※令和5年6月以降は、掘削開始に伴い平日の地下施設見学受入を停止しています。

地下を体験できる貴重な機会となっています。

【地域の皆さまを対象とした施設見学会】

令和5年度は、幌延町および近隣市町村の皆さまを対象とした施設見学会を毎月第3水曜日に実施しています。

※令和5年6月以降は、掘削開始に伴い地上施設見学のみとなります。

③地上施設見学会

6月から10月の火・水・木曜日、11月から3月の木曜日に実施しています。

バーチャル地下施設見学等を体験できます。

4. ホームページ

幌延深地層研究センターのホームページでは、地下施設や調査研究の状況を適宜掲載しています。

◇ホームページURL：<https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/index.html>



5. 幌延深地層研究センターによる幌延町への経済効果

幌延深地層研究センターが平成13年に開所してから毎年、地元への経済効果についてお知らせしています。令和4年度の実績は以下のとおりです。

（単位：百万円）

職員および家族数	機構発注		J V・共同研究機関発注
	工事請負・業務委託・ 物品購入・借上・その他	社宅・寮賃貸借契約	工事請負・業務委託・ 物品購入・借上・その他
職員 61名 家族 28名 計 89名	発注額 72	発注額 57	発注額 119
	発注合計額 248		

※ このほか、同センターの地元雇用、従業員などの町内消費、町税収入、電源立地地域対策交付金などがあります。

6. 幌延深地層研究計画に関する協定および条例について

北海道、原子力機構、幌延町の三者で締結した「幌延町における深地層の研究に関する協定書（三者協定）」と幌延町議会の議決を経て施行した「深地層の研究の推進に関する条例（町条例）」を遵守して研究を進めています。

原子力立地給付金の交付について

電気料金の値上げなどに対する生活支援の観点から、幌延深地層研究センターを対象として交付される電源立地地域対策交付金の一部を給付金として交付しています。

◆対象者：幌延町で令和5年10月1日現在、小売電気事業者と電気供給契約のある方
 （一般家庭における従量電灯や時間帯別電灯の契約）

◆交付金額：電灯契約1口あたり 8,100円

◆交付方法：電気料金振替口座への振り込みなど

◆交付時期：令和5年11月下旬以降

お問い合わせ先：総務企画課 企画振興係 電話5-1114 告知端末5-8814

特集

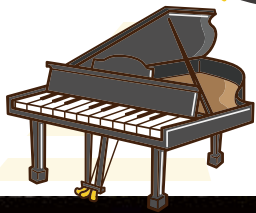
問寒別小中学校学芸会 10月1日(日)



町内の各小中学校で学芸会や学校祭などの文化発表会、幌延地区のサークル及び一般町民が参加した町民文化祭が開催されました。

各学校の児童生徒の練習成果や、久しぶりに舞台部門として民謡なども披露された町民文化祭の様子をご紹介します。

幌延中学校学校祭 10月1日(日)



幌延小学校学習発表会 10月7日(日)

芸術の秋



九月定例俳句会作品
幌延ほおずき俳句会

西日さす路傍の花壇映えにけり	横山貞雄
照り返す西日を閉ざし駅の窓	小玉利治
広辞苑捲れば西日ついてくる	田中徹男
西日背に家路に向かう影二つ	富樫とも子

幌延町民文化祭 9月30日(土)
10月1日(日)



第7回 幌延町議会 (定例会)

第7回幌延町議会(定例会)は9月12日に開会され、認定7件、報告4件、同意2件、諮問1件、議案11件を原案どおり可決し、翌13日に閉会されました。

議決された主な案件は次のとおりです。

▼認定第1号〜第7号

令和4年度幌延町各会計歳入歳出決算の認定について

詳細については、広報誌10月号の8〜12ページ「幌延町の家計簿 令和4年度決算報告」をご参照ください。

▼報告第1号

令和4年度決算に基づく幌延町財政健全化判断比率の報告について

幌延町財政健全化判断比

率について報告しました。

▼報告第2号

令和4年度決算に基づく幌延町公営企業会計資金不足比率の報告について

幌延町公営企業会計資金不足比率について報告しました。

▼報告第3号

債権の放棄について(水道使用料に係る債権)

水道使用料(平成17年度から平成24年度)について消滅時効に係る期間の満了による30件及び破産法、会社更生法等の規定による15件の債権の放棄について報告しました。

▼同意第1号

教育委員会委員の任命につき同意を求めらるることについて

教育委員会委員の任命について次のとおり同意されました。

前田 雅信 (問寒別)

任期令和5年10月1日

令和9年9月30日

▼同意第2号

固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めらるることについて

固定資産評価審査委員会委員の選任について次のとおり同意されました。

糠 則明 (問寒別)

任期令和5年10月1日

令和8年9月30日

▼諮問第1号

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

人権擁護委員の推薦について次のとおり適任とされました。

佐藤 友子 (元町)

▼議案第1号

北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について

北海道市町村職員退職手当組合規約を変更しました。

▼議案第2号〜5号

工事請負契約の変更について

令和5年度第4回幌延町議会臨時会で議決を経た工事請負契約を次の表のよう

に変更しました。

**▼議案第6号
財産の取得
について**

医用画像解析ソフトウェア一式を取得するため1,166万円です。

株式会社 常光旭川支店と契約を締結するものです。

▼議案第7号

令和5年度幌延町一般会計補正予算(第5号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8,249万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ56億4,280万1千円とするものです。

主な内容は、中山間地域等直接支払事業953万8千円の増、幌延町飼料価格高騰緊急対策事業1,19

4万円の新規計上、幌延町酪農経営安定緊急対策事業2,940万4千円の新規計上などです。

▼議案第8号

令和5年度幌延町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ25万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3億5,407万7千円とするものです。

▼議案第9号

令和5年度幌延町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第3号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,641万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4億2,110万円とするものです。

主な内容は、診療所業務費1,533万円の増、診

療所管理費21万7千円の増、医師業務強化費86万6千円の増です。

▼議案第10号

令和5年度幌延町後期高齢者医療特別会計補正予算

(第1号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ19万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5,092万9千円とするものです。

主な内容は、標準準拠システム移行事業19万8千円の新規計上です。

▼議案第11号

令和5年度幌延町介護保険特別会計補正予算(第1号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,839万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2億4,335万7千円とするものです。主な内容は、保険事業勘定人件費670万8千円の増、標準準拠システム移行事業32万2千円の新規計上、

償還金1,136万1千円の増です。

(単位：千円)

令和5年度 補正予算額 (9月定例会)

会計名	補正前	補正額	補正後
一般会計	5,560,310	82,491	5,642,801
国民健康保険特別会計	353,827	250	354,077
国民健康保険診療所特別会計	404,687	16,413	421,100
後期高齢者医療特別会計	50,731	198	50,929
介護保険特別会計	224,966	18,391	243,357

第6回 幌延町議会 (臨時会)

第6回幌延町議会(臨時会)は8月10日に開会され、議案2件を原案どおり可決し、同日に閉会しました。

議決された主な案件は次のとおりです。

▼議案第1号

幌延町課設置条例の全部を改正する条例の制定につ

いて

幌延町の組織の硬直化や各課における業務バランスの変化などに対応するため、課の再編と分掌事務の整理を行い、総合的な住民生活関連施策や産業振興などを推進すべく改正するものです。

町長部局にある6課を集

約・再編し、「総務企画課」、「住民生活課」、「保健福祉課」、「産業建設課」の4課を設置するほか、これまでのグループ制を改め、

係の統廃合を行います。詳細については、広報誌10月号の3ページをご参照ください。

▼議案第2号

令和5年度幌延町一般会計補正予算(第4号)

歳出の幌延町小中一貫校基本構想策定事業1,322万2千円の新規計上などです。

令和5年度 補正予算額 (8月臨時会) (単位：千円)

会計名	補正前	補正額	補正後
一般会計	5,547,088	13,222	5,560,310

地域おこし協力隊

通信

VOL.95

農業支援員 竹中良輔隊員



皆様こんにちは、地域おこし協力隊農業支援員の竹中良輔です。

とても暑い夏から急に夜は肌寒い日も多くなって参りました。

今年は支援先の農家さんと牧草収穫作業を初めて行いました。北海道では牧草収穫は6月中旬頃から9月中旬までに行われることが多いです。

酪農家さんにとって牧草収穫は、来年の牛の健康と乳量にかかわる大事な作業の一つです。何故かと言うと、収穫された牧草の多くは収穫した次の年に大切な餌として牛さんに給与されることが多いためです。

牧草収穫作業中は多くの時間、トラクターにりましたが事故な



どに気を付けて無事に今年の収穫を終えることが出来ました！これからたくさんトラクターに乗って、多くのことを学んでいきたいと思ひます。

皆様もトラクターに限らず、事故なく無事に仕事をいきましょう！

「する協定書」の履行状況について

められていることを確認～

- ・共同プロジェクトの研究スケジュールは、令和2年度以降の研究工程で示した関連する課題のスケジュールと同様となること。
- ・共同プロジェクトにおける各年度の研究内容は、令和2年度以降の研究工程で示した関連する課題の研究内容と同じになること。
- ・共同プロジェクトの進捗に伴い、令和2年度以降の研究工程で定める研究工程（研究期間・実施内容）を前倒して、共同プロジェクトの研究を行う場合、事前に研究工程の変更に係る説明が必要であること。

(3) NUMOの参加と公表について

- ・共同プロジェクトへの参加を予定していたNUMOについては、協定書に署名（令和5年4月3日）し、参加したこと。
- ・共同プロジェクトの業務で幌延深地層研究センターにNUMOが訪問する際には、機構の職員が必ず帯同し、共同プロジェクトを実行するための現場確認及び技術的な打合せの目的のみで深地層の研究所に立ち入ることを確認すること。
- ・共同プロジェクトに関し、その活動状況のほか、NUMO等の参加機関が訪問した場合の対応状況（関係者の訪問日時、目的、所属等）については、幌延深地層研究センターのホームページで情報発信を行うとともに、確認会議や住民説明会などで公表すること。

3 情報公開・情報発信・理解促進について

- ・掘削工事の進捗状況は、幌延深地層研究センターのホームページでの公開などにより積極的な情報公開を行うとともに、次年度以降の研究成果報告書への記載を行うほか、確認会議や住民説明会で、進捗状況を報告すること。
- ・各研究項目について、毎年の研究成果報告書において、これらの成果が逐次得られていることやスケジュールに遅れが生じていないことを広く周知すること。
- ・研究内容に関し、道民から質問等が多く寄せられている事項については、より丁寧な説明を行う必要があること。
- ・ホームページについて、情報が整理され、一般の方でもわかりやすい説明の工夫を行っているが、情報量が多いことから、今後も情報の受け手の「分かりやすさ」に配慮したホームページの構成とする必要があること。

なお、三者協定の履行状況に係る確認結果の通知にあたり、引き続き三者協定を遵守のうえ、幌延深地層研究計画を着実に進めていただくよう原子力機構へ改めて求めました。

広報調査等交付金事業

気象台一口メモ

冬の地震・津波に備える

北海道ではこれから本格的な冬を迎えますが、冬に地震や津波が起きると、一般に夏よりも被害が大きくなると言われています。

その要因として、まず暖房器具の使用によって火災が発生しやすくなること、積雪の影響による屋根からの落雪や家屋の倒壊、急傾斜地でのなだれなどが挙げられます。

また、冬に津波が発生した場合は、海上に浮かぶ流氷や陸上にある雪や氷の塊などが漂流物となって押し寄せ、建物が破壊されるなどの被害が発生することがあります。

そして何より、寒冷地では避難のための身支度に時間がかかり、路面や吹雪などの状況によっては移動にも時間がかかるほか、ライフラインが停止した場合は、自宅や避難所などでの寒さ対策も必要となります。

ですので、水・食料の備蓄以外にも、電気に頼らない暖房器具や、防寒着・防寒シート・毛布・使い捨てカイロの用意、揺れによる屋根からの落雪やなだれ等を想定した避難経路の確認、普段からの整理整頓など、いざというときのためにできる準備をしておきましょう。

お問い合わせ先 稚内地方気象台 電話 0162-23-2679



「幌延町における深地層研究に関

～研究が三者協定に則り進

町は、今年度、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から提出のあった『幌延深地層研究計画 令和5年度調査研究計画』、及び『幌延深地層研究計画 令和4年度調査研究成果報告』について、幌延町における深地層の研究に関する協定書（以下「三者協定」という。）第14条に基づき設置する「幌延深地層研究の確認会議」（以下「確認会議」という。）による内容確認結果を踏まえ、三者協定に則り幌延深地層研究計画が進められていることについて確認し、その旨を原子力機構へ文書により通知しました。

幌延深地層研究計画の内容確認に当たっては、令和5年4月25日から令和5年9月28日まで、3回にわたり確認会議を開催し、原子力機構に対し、構成員である北海道、幌延町、専門有識者から質疑を行う形で確認を行いました。確認した事項の概要については、次のとおりです。

【確認会議で確認できた主な内容】

1 研究成果及び研究計画について

(1) 令和4年度の研究成果及び令和5年度研究計画について

- 令和4年度調査研究計画書のとおり3つの必須の課題について研究を行い成果を得ており、令和5年度の研究計画どおり研究を開始し、遅れや新たな課題は生じていないこと。

(2) 研究工程について

- 地殻変動による人工バリアへの影響・回復挙動試験について、令和4年度までの研究で、この分野に関して、所期の目標を達成できたこと。今後は、坑道スケール～ピットスケールでの調査・設計・評価技術の体系化を実施する中で、これまで重要視していなかった現象や特性を考慮する必要性が生じるといった情報の不足などがあった場合に、研究期間の範囲内において追加の試験や解析を実施すること。

(3) 深度500mまでの掘削について

- 坑道掘削工事については、令和5年度に着工し、まず350m調査坑道の拡張と深度500mへの掘削に向けた止水対策を行い、令和5年度は東立坑及び換気立坑の掘削を実施すること。
- 令和5年8月9日付け「地下施設の施設整備工程の更新について」に伴う深度500m調査坑道掘削工事の終了時期には変更はなく、令和7年度末までに全ての施設整備を完了する計画であり、研究計画への影響は生じないこと。
- 工事工程に裕度は付加されていないが、標準的な施工時間を積算し設定したものであること。地下施設の整備はPFI事業により実施するが、機構においても工事監理を行うこととし、週間工程、月間工程、年度進捗などによる進捗管理を行っていくこと。
- 掘削予定範囲の岩盤条件や想定される湧水の状況は、これまでに行った調査ボーリングなどの結果が設計に反映されており、工事の進捗に影響を及ぼすような硬い岩盤や地質性状などはないものと想定していること。
- 実際の施工において西立坑や500m調査坑道の掘削前に先行ボーリング調査を行い、湧水やガスの状況を把握し、湧水抑制対策に反映することとしており、調査結果に応じて工事工程に変更が生じる場合があること。
- 掘削工事の工法は削岩機を用いた機械掘削とすることとし、工事に必要な機材及び作業員数についても必要な量を確保していること。
- 坑道掘削により発生する排水等は、これまでと同様に排水処理設備において排水基準以下に処理を行うなど、環境保全対策を実施すること。
- 排水処理設備の能力については、深度500mの施設建設を想定した予測湧水量の算定結果に基づいて設定されており、今後、深度500mまでの掘削をした際にも十分な処理能力を有していること。
- 各立坑を同時に掘削することも技術的には可能であるが、メタンガス発生時の作業員の避難など、安全面を考慮し、立坑の掘削は原則2か所までとしていること。

2 幌延国際共同プロジェクトについて

(1) 開始時期について

- 幌延国際共同プロジェクト（以下「共同プロジェクト」という。）は、令和5年2月8日に協定が発効した。また、協定書に基本合意した全ての機関が署名を完了したこと。

(2) 研究内容とスケジュールについて



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第130号

- 発行 北海道幌延町議会
- 編集 議会報編集委員会
- 電話 01632-5-1111
- FAX 01632-5-2971

主な内容

一般質問 (第6回定例会) ……………	10~11
議会のうごき ……………	11
第7回定例会 ……………	11~12
令和4年度決算審査特別委員会 ……………	12~14
第6回臨時会 ……………	14
第8回・第9回まちづくり常任委員会 ……………	14~15



北緯45度モニュメント (浜里)

一般質問 第7回定例会 (9月12日)

1氏が質問

地域の課題をとらえて

■ 深澤 博幸

「学校教育関係について」



深澤 博幸

- ・学校教育関係について
- 小学校への生理用品無償の配置
- 町民スキー大会へ学校行事としての不参加について
- ・除排雪について

どのような経緯でそうなったのか。

教育長 学習指導要領において、「自然との関わり

の深い雪遊び、氷上遊び、スキー、スケート、水辺活動などの指導については、学校や地域の実態に応じた積極的に行うことに留意すること」としており、当校では体育の時間等を活用しスキー授業等を年間8〜16時間実施している現状。

全国各学校や道内市町村においても配置する動きが広がる状況から我が町の中学校でも配置の検討をする考えは。

教育長 これらの問題は、児童生徒の心身に影響を与えるものと認識している。

教育委員会としては、現在、町内の小中学校の保健室に配置し、必要がある児童生徒に対し配布している。小学校が町民スキー大会へ不参加と聞いているが、

どの児童が制限滑降、リフトに乗ること、途中でスタートを待っていること等に恐怖感を感じていることも分かり、これらの実情とともに教員の働き方改革の趣旨も考慮に入れ、時数を削

減するなど内容を精選した結果、体育の授業だけでも指導要領の目的は達成できると判断し、オープン参加を判断した。

◎保護者や児童に十分な説明と理解を得られたのか。

◎教育長 年度当初のPTA総会や学校だより、学級懇談会等で粘り強く説明し、理解を促している。

◎アンケート調査は。

◎教育長 昨年度末に実施し、自由参加に賛成65%、反対35%との結果報告を受けた。◎判断の最終決定は誰がしたのか。

◎教育長 教育課程を編成することは、学校教育法の規定により、校長判断。

◎来年度以降も不参加か。◎教育長 校長の判断のもと、教育課程を編成し直すこととしており、小学校と連携しながら、事務を管理し、執行していく。

「除排雪について」

◎今年度、1億2百98万円当初予算計上されているが燃料費・人件費高騰で、当初予算で執行出来るのか。

◎町長 現行予算に不足が予想される場合、補正予算で対応したい。

◎委託の内容(作業内容、工程、排雪回数など)は。

◎町長 幌延地区76路線、約6万3千mを9台で、問寒別地区27路線、約3万8千mを5台の除雪車で対応。

◎除雪車は、市街地区終了後、酪農業の集乳のための郊外へ向かい、その後、除雪ドローザで通学路、交差点、公共施設の除雪をする。

◎毎年、除排雪の苦情があると思われるがその内容と対応策を伺う。更に町民サイドの除雪は出来ないのか。

◎町長 一番の苦情は、自宅前に雪を置いていくことだと思ふ。町と受託者で現場確認後、原因とその後対応と協議を行う。

◎限られた時間の業務のため雪が残る。除排雪に対する苦情は、建設管理課へ連絡願いたい。

◎排雪日の告知は出来ないのか。

◎町長 道道と町道の受託業者が同じであるため、北海道と調整しながら実施して

いる。

◎天候などにより、日程が前後するため、事前告知は行わない。

◎一般の排雪搬入回数は増やせないのか。

◎町長 搬入通路が一車線であるため二回程開放。降雪量などの状況により、回数の検討も必要である。

◎高齢者向けの除雪サービスの利用回数と利用要綱を伺う。

◎町長 12月〜3月迄。65才以上の高齢者で自力で除雪が困難な世帯を対象。

◎事業は、降雪が10cm以上で玄関前から公道までの1m幅を行う。他、ベランダ周辺の除排雪を行う。昨年は29世帯利用した。

◎個人、共同で購入する除雪機の補助制度を創設する考えは。

◎町長 単純に除雪機を保有することで解消できる問題ではなく、町に生活する住民が理解しながら、自助・共助・公助の役割分担でコミュニケーションを深めることで除雪のみならず地域課題の解消につながると考

えていることから、購入補助制度を創設する考えは無い。



9月12日
第7回幌延町議会
定例会

認定第1号〜認定7号

決算審査特別委員会付託
同意第1号

教育委員会委員の任命につき同意

前田雅信氏(任期令和5年10月1日〜令和9年9月30日)

議会の動き

- 7月3日 ▶北留萌消防組合臨時会(無量谷議員出席)交通安全祈願祭(西澤議長出席)
- 8月2日 ▶北海道森林・林業・林産活性化促進議員連盟連絡会(令和5年度定期総会無量谷議員出席)
- 8月8日 ▶第8回まちづくり常任委員会
- 8月10日 ▶第6回幌延町議会臨時会
- 8月17日 ▶議会広報研修会(札幌市)(佐藤議員出席)
- 8月18日 ▶戦没者慰霊祭(齋賀副議長出席)
- 8月24日 ▶西天北五町施設衛生組合議会定例会(高橋秀之議員、深澤議員出席)
- 8月31日 ▶第9回まちづくり常任委員会、第5回議会運営委員会、第2回情報推進常任委員会、第5回全員協議会
- 9月12日 ▶第7回幌延町議会定例会
- 9月19日 ▶出前授業【こども議会について(幌延中学校)】(西澤議長、深澤議員出席)
- 10月2日 ▶議会報発行編集委員会
- 10月3日 ▶出前授業【こども議会について(問寒別中学校)】(齋賀副議長出席)
- 10月6日 ▶出前授業【こども議会について(幌延中学校)】(高橋秀之議員、無量谷議員、高橋秀明議員、深澤議員、佐藤議員出席)
- 10月10日 ▶出前授業【こども議会について(問寒別中学校)】(齋賀副議長出席)

議会広報研修会
令和5年8月17日

北海道町村議会議長会主催の議会広報研修会が、令和5年8月17日ポールスタール紙にて開催され、議会報発行編集委員会から高橋秀之、佐藤両委員が出席した。

講師の(一社)自治体広報公聴研究所代表理事 金井茂樹氏により、伝わる議会報の編集ポイントとして、議会報の枠組み、読者を意識した編集、情報の構造化・表現など、クリニック広報紙を参考に、編集のポイントなどについて研修を受けた。

同意第2号

固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意。

糠則明氏（任期令和5年10月1日～令和8年9月30日）

諮問第1号

人権擁護委員の推薦につき意見を求める。

佐藤友子氏（任期令和6年4月1日～令和9年3月31日）

議案第1号～第5号

工事請負契約の変更

議案第6号

財産の取得
医用画像解析ソフトウェア購入

議案第7号

一般会計補正予算（第5号）

議案第8号

国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

議案第9号

国民健康保険診療所特別会計補正予算（第3号）

議案第10号

後期高齢者医療特別会計補正予算（第5号）

議案第11号

介護保険特別会計補正予算（第1号）

令和4年度 決算総額 62億2,071万8千円

一般会計 49億7,478万5千円

高橋秀明氏を決算特別委員長、副委員長佐藤忠志氏を選任し、2日間の審査の結果、原案とおり認定されました。一般会計、特別会計の決算額については「ほろのべの窓 10月号」でお知らせしておりますので、質疑応答を中心に掲載しています。

令和4年度決算審特別委員会（抜粋）

《総務費》

齋賀委員 町職員住宅は全部で何戸あり、何棟補修したか。

多田公園住宅係長 全部で63戸管理し、一棟4戸を2棟補修した。

深澤委員 情報通信施設運営事業の不用額の理由は。応援推進事業の中身は。ふるさと納税の返礼品は何点あるか。

早坂総務財政課長 情報通信施設運営事業の不用額は、光ケーブルの移設を予算化していたが、移設が無かったため。

梶企画調整係長 応援推進事業はふるさと納税の寄附に対して、返礼品等を発送する経費とシステム経費、PR経費等である。返礼品は50品目以上ラインアップしている。1,900件以上の寄附があり、8割以上が合鴨製品の返礼。

高橋秀之議員 産業地域振興センターの光熱水費が、令和3年度の50万ちよつとから、1,139万円の

膨れあがった理由は。

梶企画調整係長 光熱水費は電気・水道・下水道の3本立てで、大きく増えたのは電気料金である。空調設備のエアコンを灯油式から電気式へ変更したものである。

齋賀委員 協働のまちづくり活動支援事業の内容は。予算化したまち・ひと・しごと創生事業の会議は行わず、ワイン樽活用推進に回したのか。バイオガス事業検討支援業務委託料の成果品は。

梶企画調整係長 協働のまちづくり事業補助は秘境牛のPRのため秘境グループに補助。創生事業の会議はコロナで開催できなかった。経費を流用して樽活用推進には回していない。バイオガスは今月初めに町ホームページで概要版を公表している。

《民生費》

深澤委員 冬の生活応援事業、町民臨時生活支援事業、出産祝い金の件数は。

齊藤社会福祉係長 冬の生活

応援は97世帯、臨時生活支援は一般の方2,161人、高齢者200人、障がい者14人、その他の町民1,914人、計2,375人。出産祝い金は9件、養育手当は36件。

深澤委員 相当な世帯数が困窮を強いられているが、これらを増額する事はないのか。
特に出産祝い金も少子化対策の一環で増額してはどうか。

町長 国の出産手当が増えることも踏まえて、町の出産祝い金だけは変えずにくすたイルと考えている。

《農林水産費》

齋賀委員 農業分野における地域おこし協力隊の皆さんには、こういった場合に超勤当てが発生するののか。

新野農林グループ主幹 朝5時から夜8時までが基本的勤務時間で、その内7時間45分を超えた場合に、超勤当を支給する。

高橋秀之委員 町営草地運営委員が4人から7人に増えた理由は。令和3年は6

96頭で4,800万円の委託料の差異は何か。

新野農林グループ主幹 資料の誤りかも知れない。ここ数年7名でお願いしている。

委託料は、畜産振興公社での一年間運営するに当たって、経費の不足分を委託費として町で算出している。令和4年度は、畜産振興公社で冬に、町スキー場の管理をした分、収入が増額したため。511万2,800円でスキー場管理した。

《商工費》

深澤委員 高規格道路開通により、名山台のトイレ管理はどうなるのか。

伊山企画政策グループ主幹 委託を受けている事業者から、現行施設はかなり傷んでいる状況であり、交通量も減り、維持管理が難しいので観光期終了時点で、話をする。

齋賀委員 原油価格高騰の緊急支援事業はまちづくり委員会が18件と説明していたが、どうなったか。食ブランド創出まちの拠点計画調査で3点挙げていたが、

どう決算したのか。

伊山企画政策グループ主幹 緊急支援事業は、商工会ともいろいろ調べたが、上がってきた件数は14件あった。

食ブランド創出に関する費用は、まちの拠点計画に関わる調査、ワークショップの開催、食ブランドの創出で、トータル356万4,000円。

《土木費》

齋賀委員 樋門操作員は何人か、また委託の内容は。河川費で土砂の除去事業が予算より多く決算した理由は。

藤原管理係長 北海道河川の樋門樋管の操作で15名に委託して謝礼を支払っている。年5回の巡回でゲートの点検、取水が多くなった場合に樋門樋管の開閉臨時操作を行っている。河床堆積土砂除去事業は、200メートルほど延長したため。

深澤委員 公営住宅管理費の修繕料等はこの修繕か。
多田公園管理係長 駅前こざくら団地のロスナイ取替え、退去後の内部修繕など

合計1,838万7,439円。

深澤委員 公営住宅長寿命化改修事業とは。またどこに住居をしたのか。

多田公園管理係長 こざくら団地2号棟の1棟8戸を改修、屋上防水、外壁塗装。令和3年度に公営住宅等長寿命化計画を策定し、毎年団地の躯体状況を見ながら優先すべき住宅を目指しながら計画的に進める事業です。

深澤委員 宮園公住も随分部屋に湿気が多いと入居者からの指摘に対して担当が「換気扇を回しておけ」という対応があったと聞くがいかがなものか。
多田公園管理係長 湿気がひどくてドアに水滴が付いているという情報は入っている。ロスナイ交換や個々に対応をアドバイスしている。

深澤 公営住宅なのだから、自己判断で対応して下さいではなく、誠意を見せないのか。
野々村町長 ひどい所からずっとやってきた。建てた

ときからいろんな苦情があったと話を聞いているので、一生懸命、補修・長寿命化を頑張っていきたい。

令和4年度決算（総括）

齋賀委員 財産調査に空気浄機が30台、載っていないのは。

五福出納係長 1台当たりの金額が百万円に満たないものは掲載しない。

佐藤委員 新婚生活応援事業で、上限30万円がどうして24万4,000円なのか。

村上保健福祉課長 家賃、新築住宅購入費に充てるもので、今回はトータル金額が30万円に満たなかった。

無量谷委員 地域コミュニティ形成事業の委託料768万556円とは。

山下地域対策室長 協力隊のマネジメントと地域づくりビジョンを策定する経費。

齋賀委員 空き職員住宅6戸は住めない状態なのか。

早坂総務財政課長 新規職員が町外から来てもらっても、住宅が無いという事にはならないためバランスを考え

ながら差配をしている。

齋賀委員 執行方針の中で「住民サービスの向上と事務の効率化を図る」と「自治体オンライン手続推進事業を実施」とあるが、今、検討中なのか。

野々村町長 国の進めている標準化に向けてやっているが、どのようにシステムを構築するか少し時間が掛かると思っている。

深澤委員 会計年度職員を有効活用し正職員に仕向けるシステムはないのか。

岩川副町長 正職員になりたい方が少ない状況だが、新規採用職員は、会計年度任用職員から教わる部分があり、1人前の職員になれるように、研修制度も充実させていきたい。

西澤委員 マイナンバーカードの普及率は。

古草住民生活課長 8月末で交付枚数1,584枚、74.3%の方に交付している。

齋賀委員 ピアノの全国大会で素晴らしい賞を取めたのに宗谷管内の北の輝き表彰に該当しないのか。

椿総務学校係長 当人も確認し、今後、申請に向けて検討していくと、宗谷教育局から回答を受けている。

特別会計

《国民健康保険特別会計》

無量谷委員 国民健康保険税の収入未済算額694万1,035円があるが、該当者が払わなかった時の割合はどうなるのか。

古堂住民生活課長 保険料未納の場合でも本人の所得によって決められる負担割合についての変更はない。

《国民健康保険診療所特別会計》
深澤委員 職員住宅料、何軒分と、一戸当りの金額は、**若本診療所事務次長** 一戸当り一カ月2万6300円。戸数は一棟4戸、2階建てとなっている。

深澤委員 一棟4戸ということ、ほかの医療従事者は、どこに入っているのか。**若本診療所事務次長** 持ち家や職員住宅に入居。

深澤委員 一カ月2万6300円、一律でこの金額が、

本来ならば、住宅料は収入で決まるはずだが。

若本診療所事務次長 職員住宅なので、職員住宅算定額があり、その基準で算出した額になる。

齋賀委員 備品でリフトバス1台が減っているが病院業務に支障がないのか。**若本診療所事務次長** 令和4年度新規に浴槽タイプの昇降式介護浴槽ジュストを購入している。

《介護保険特別会計》

齋賀委員 老人保健の計画算定委員4名、1万1500円で決算し、ケアマネジメントの運営委員4名1万3,300円で決算されているが、単純に4で割っただけだったのか。

村上保健福祉課長 問寒別地区からの交通費については費用弁償で支払いしているので報償費に含まれていない。計画策定委員会開催時に1名欠席されたことによる。

《簡易水道事業特別会計》

深澤委員 原子力立地給付金の内容、内訳は。

宮下上下水道係長 原子力立地交付金は、役場水道の電灯及び小屋電灯、増圧ポンプ所、配水池、排水ポンプ場、問寒別の簡易水道の立地交付金となっている。

《下水道事業特別会計》

齋賀委員 累積滞納は令和4年末現在なのか。**宮下上下水道係長** 令和5年5月現在で町内4名、町外2名となっており、滞納額87万1,090円。

齋賀委員 督促状なり支払い契約書なり取っているのか。

宮下上下水道係長 水道、下水道と同じ形で請求を行っている。

8月10日

第6回幌延町議会

臨時会

議案第一号

「幌延町課設置条例の全部を改正する条例の制定」

深澤議員 再編による町民への周知と管理職と一般職の風通しが良い職場環境福祉を要望する。

副町長 広報誌により周知したい。職場環境は年度当初の町長訓示等により、職員間のコミュニケーションを取り、改めて今回の機会として通達したい。

佐藤議員 大変な状況の中で課を減らす苦渋の選択と理解している。職員の育成と地元採用ができるよう努力すべき。

副町長 新卒の採用については、天塩高校への訪問を行った。今後は稚内近郊などの高校も訪問し、新卒者の確保に努める。

議案第二号

「幌延町一般会計補正予算第4号」

幌延町小中一貫校基本構想策定事業1千322万2千円新規計上。

第8回 まちづくり常任委員会 8月8日

○調査事項

▽小中一貫校基本構想策定等支援業務について
教育長から、進捗状況の報告。
7月20日、美深町立仁宇布小中学校視察。検討部会2回開催された。

基本構想策定支援業務の委託料1千332万円を計上。

第9回 まちづくり常任委員会 8月10日

○調査事項

▽小中一貫校基本構想策定等支援業務について

齋賀委員 会議録の提示をお願いしたが顛末書の理由は。

伊藤教育次長 校長会・教頭会については顛末書として記録している。
齋賀委員 今回提出された



基本構想で関係者の皆さんにお諮りするのかが、

青木教育長 そのとおり。決まっているということ、今進めている。

齋賀委員 ロードマップには無いが、パブリックコメントはするのか。

青木教育長 学校の概要ができた時に、町民の皆様へ提示し、ご意見を募りたい。

深澤委員 小中学校運営協議会開催の顛末書に小中学校改修費にそれぞれ10億円程度かかると提示されている。

一般の人や委員のメンバー内で比較対照する数字であり、20億かかるから、新築するように誘導しているのでは。

伊藤教育次長 今後、古い校舎を改修して40年延ばすとそれ位、かかるという説明です。

深澤委員 議員として、町民へ説明責任があり、教育委員会からの事後報告で議会軽視されているようだ。

伊藤教育次長 経過報告等については、行政報告等で進捗状況等を報告している

が常任委員会等でさらに報告するべきだった。

佐藤委員 大型プロジェクトで大事な話である。他町村では、協議会に議員を入れていた所はあるのか。

伊藤教育次長 議員が入っているところはある。

無量谷委員 小中一貫校の話は議会への説明が不十分で議会は蚊帳の外という感じがする。今後の対応は。

青木教育長 教育行政報告だけでは足りない。今後は常任委員会で進捗状況について、周知、報告する機会を必ず設けたい。

第10回 まちづくり常任委員会

8月31日

- 調査事項
(産業振興課所管)
- ①農業経営に係る支援事業
 - ②問寒別地区配水管改修工事(設計変更)

- (建設管理課所管)
- ①橋梁補修工事に係る工事
 - ②請負契約の変更

- ②債権の放棄(水道使用料に係る債権)
- ③ごごくら荘施設整備支援事業内容の見直し
- ③不妊治療費等の助成事業の拡大

- (企画政策課)
- ①まちの拠点整備に係る検討状況
 - ②地域公共交通計画策定に係る進捗状況

- (教育委員会所管)
- ①小中一貫校基本構想策定等支援業務
 - ②4年度教育事務の管理及び執行の状況

議員の仕事紹介

◎決算特別委員会とは
決算の審査は、前年度の予算の議決に基づく財務処理の全体を通して、その執行が適性・公平かつ能率的・合理的に行われたか否かを審査します。

更に、予算執行の効果等を判定し、次年度以降の予算編成および将来のあるべき行財政の指針として、反映されるべき重要な意味をもつものです。

当議会では、毎年9月定例会に審査特別委員会を設置し、決算説明、監査意見を付して審査を行っています。

編集後記

今年も早くも11月となりました。お盆を過ぎて、暑い日が続く幌延町でした。予定されていた町内の各行事も約4年ぶりに開催され、以前の賑わい程ではありませんが、皆さんそれぞれ楽しまれた事でしょう。

もう一つの楽しみがあります。あの大谷翔平選手ホームラン王である。

日本人初の本塁打王となった大谷選手は、投手と二刀流です。米国においては、「彼は宇宙人」とも言われているそうです。この広報が届く頃にはMVPに決まっているかも知れません。皆さんも期待している事でしょう。

我々も皆様に期待される議会として、更に議会と町民を結ぶ掛け橋として、工夫を凝らした議会報作りを心がけていきます。

議会報発行編集委員

- 委員長 深澤博幸
- 副委員長 佐藤忠志
- 委員 高橋秀之
- 委員 齋賀弘孝

11、12月の運転免許更新時講習のお知らせ

開催月日	開催場所	初回更新者講習(2時間)	優良運転者講習(30分)	一般運転者講習(1時間)	違反運転者講習(2時間)
11月7日(火)	天塩町社会福祉会館	10:00~	13:00~	13:45~	15:00~
12月2日(土)	豊富町定住支援センター「ふらっときた」		13:00~	14:00~	15:30~
12月5日(火)	天塩町社会福祉会館		13:00~		

運転免許更新時講習「オンライン講習」のお知らせ

運転免許の更新時講習について、スマートフォンなどでの動画視聴により受講できる「オンライン講習」のモデル事業を実施しています。

マイナンバーカードをお持ちであること、講習区分が「優良」又は「一般」の方であることなど、条件がありますので、詳しくは北海道警察ホームページをご確認ください。

<https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/guide/menkyo/online-class/online-class.html>



お問い合わせ先 旭川運転免許試験場 電話 0166-50-3110(講習係)

自衛官等採用試験のご案内

下記のとおり令和6年3・4月採用の試験を行います。

○陸上自衛隊高等工科学校生徒採用試験

種目	推薦	一般
応募条件	男子で中卒(見込含)17歳未満の成績優秀かつ顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	男子で中卒(見込含)17歳未満の者
受付期間	令和5年10月1日~12月1日	令和5年10月1日~令和6年1月5日
試験日程	令和6年1月6日~1月8日 ※いずれか1日を指定されます。	≪1次試験≫ 令和6年1月13日・14日 ≪2次試験≫ 令和6年1月25日~1月28日 ※いずれか1日を指定されます。
合格発表日	令和6年1月18日	≪1次試験合格発表≫ 令和6年1月19日 ≪最終合格発表≫ 令和6年2月8日

お問い合わせ先 自衛隊旭川地方協力本部稚内地域事務所
(稚内市末広5丁目6番1号 稚内地方合同庁舎5階) 電話 0162-33-1227



11月8日から14日は、歯・口腔の健康づくり8020推進週間

8020運動は、「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。20本以上の歯があれば、食生活にほぼ満足することができると言われてしています。楽しく充実した食生活を送り続けるためには、妊産婦を含めて生まれてから亡くなるまで全てのライフステージで健康な歯を保つことが大切です。

いつまでもおいしく食べられるように、歯と口のチェックを行いましょう。

町では、下記の方を対象に歯周病検診を無料で実施しています。ぜひこの機会にご利用ください。

歯周病検診の対象になる方

☆今年度 満30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の方

☆妊娠中の方

【日時】 令和5年5月9日(火) から令和6年3月22日(金) まで

【場所】 幌延町立歯科診療所

【料金】 無料(5,000円を町から助成します。)

【その他】 検診予約の方法等は、4月に送付している「歯周病検診案内」をご確認ください。

歯周病検診はいきいきブルピーポイントの対象事業です。



モグ太くん

私たちの行っている研究について、広くご理解いただくために幌延町広報誌「ほろのべの窓」の誌面をお借りして町民の皆さまをはじめ、ご愛読者様に研究内容についてご紹介させていただきます。

今回は、令和5年度から再開した地下施設の坑道の掘削について紹介します。令和5年6月から、深度350 mの調査坑道の拡張として、試験坑道（水平方向のトンネル）の掘削を行っています（写真1）。掘削作業の手順は以下の通りです。

- ①ガスチェック：細い穴を掘って掘削するところにメタンガスがあるかどうか調べます。
- ②掘削：ブレイカーと呼ばれる機械で岩盤を破砕して掘削します（写真2）。
- ③掘削土（ズリ）出し：運搬車両で掘削土（ズリ）を立坑まで運搬し、地上へ搬出します（写真3）。
- ④壁面観察：掘削した岩盤壁面を観察し、割れ目の分布や湧水などの情報を取得します。
- ⑤コンクリート吹付け（1回目）：岩石の崩落などを防ぐために岩盤面にコンクリートを吹付けます。
- ⑥鋼製支保の設置：坑道と同じ形状に曲げた鋼製材料（鋼製支保）を取り付けます（写真4）。
- ⑦コンクリート吹付け（2回目）：⑥の後、壁面にコンクリートを吹付けます（写真5）。
- ⑧ロックボルト設置：吹付けたコンクリート面から岩盤中にロックボルト（鋼材）を打ち込んで補強します（写真6）。

上記の手順を1～2 m程度ごとに繰り返して坑道を掘削します。また、詳細な観察が必要な個所では、底盤（床面）についても割れ目の分布などの情報を取得します（写真7）。壁面観察や底盤観察で得た情報は、令和2年度以降の必須の課題のひとつである「処分概念オプションの実証」で使用します。



写真1 掘削開始時の様子



写真2 掘削



写真3 掘削土（ズリ）出し



写真4 鋼製支保の設置



写真5 コンクリート吹付け



写真6 ロックボルト設置



写真7 底盤の詳細観察

お問い合わせ先 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

幌延深地層研究センター 電話・告知端末機 5-2022 <https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/>

ゆめ地創館 電話・告知端末機 5-2772 <https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/yumechisoukan/index.html>

広報調査等交付金事業



HORONOBE Topics!

まちの話題



9月10日(日)

令和5年度幌延町消防団秋季消防演習



幌延町消防団の秋季消防演習が9月10日、幌延支署前庭及び総合体育館（模擬火災訓練）で行われました。閲団・通常点検・小隊訓練・機械器具点検に続き、今回初めての試みとして、一般観覧者向けの体験会（放水・消防車乗車）が実施されました。演習では、昼夜を問わず消防活動に尽力頂いている団員の訓練の成果が発揮されました。

9月15日(金)

一般国道40号 天塩防災(幌延町区間)現場見学会



9月21日に幌富バイパス幌延IC南口から幌延IC橋までの区間1.8kmが開通することに伴い、9月15日に一般国道40号天塩防災（幌延町区間）現場見学会が行われました。

9月16日(土)

第49回 町民マラソン大会



町民皆スポーツの一環として、9月16日に町民マラソン大会が開催されました。問寒別小学校の高木さんのはつらつとした選手宣誓後、それぞれが1～5キロのコースを駆け抜けました。閉会にあたり、問寒別小中学校の中村校長より「走っている姿に勇気をもらいました」などの講評がありました。



9月29日(金)
10月3日(火)

令和5年度交通安全功労者知事感謝状贈呈



10月3日 遠藤栄三さんに贈呈



9月29日 梶浦善一さんに贈呈

梶浦善一氏と遠藤栄三氏は長年にわたり交通安全指導員として交通安全指導や推進に取り組みました。この活動が交通事故防止に大きく寄与されたとして、北海道知事から感謝状が贈呈されました。

10月4日(水)

幌延町地域包括支援センター講演会 「もしも認知症になったら、どうして欲しい？」



石狩市認知症地域支援推進員の木元国友氏を講師に招いて認知症に関する講演が10月4日国際交流施設で開かれました。基本的な認知症の理解と認知症だから何もできないわけではなく、環境と周囲の対応でその人らしさや力を活かすことができることを紹介していただきました。

10月10日(火)

秋のクリーン作戦



10月10日(火)に幌延市街周辺の清掃活動を行いました。大勢の町民が集まり、町内や町につながる道路沿いにポイ捨てされていたゴミを回収しました。道路沿いでは主にやぶの中にゴミが投げ込まれてしまい、見えないゴミというのが多数回収されました。



国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です!

日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が対象者宛に発送されますので、お手元に届きましたら大事に保管し、年末調整や確定申告の際に使用してください。

発送スケジュールは次のとおりです。

	送付時期	対象者
①	令和5年10月下旬から11月上旬にかけて順次発送	令和5年1月1日から令和5年10月2日までの間に国民年金保険料を納付された方
②	令和6年2月上旬	令和5年10月3日から令和5年12月31日までの間に国民年金保険料を納付された方(①の対象者は除きます。)

社会保険料控除証明書の電子送付サービスが開始されています!

日本年金機構では、マイナンバーカードをお持ちの方に、マイナポータルで社会保険料控除証明書を受け取るサービスを実施しています。

※電子送付サービスを利用している方は上記の送付時期が異なります。

○電子送付可能な通知書

- ・社会保険料（国民年金保険料）控除証明書
- ・公的年金等の源泉徴収票



○電子送付のサービスを受けるためには以下の手続きが必要になります。

1 マイナポータルから「ねんきんネット」の利用登録

※利用登録の方法は昨年度の広報12月号のねんきん通信に掲載しています。

2 「ねんきんネット」での電子送付希望の登録

通知書の電子データをマイナポータルの「お知らせ」で受け取るには、「ねんきんネット」で事前に「電子送付」の希望登録を必要があります。「電子送付」を希望する場合は、通知書の郵送は停止となります。

(登録のタイミングによっては、電子送付と郵送の両方を行う場合がありますので、ご了承ください。)

(https://www.nenkin.go.jp/n-net/utilization/electronic_delivery.html)

3 マイナポータルで通知書の受け取り

通知書の電子データはマイナポータルの「お知らせ」に送付されます。



4 e-Taxなどでの利用

受け取った電子データを利用して確定申告や年末調整を行うことができます。

e-Taxを利用して確定申告を行う際に、受け取った電子データを国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」に取り込んで、該当項目を自動入力することができます。

なお、電子データを紙面に印刷したい場合は、国税庁が提供する「QRコード付証明書等作成システム」を利用してください。

○すでに紙で受け取った通知書を電子データで受け取りたい方へ

通知書を郵送で受け取った方も電子データでの受け取りが可能です。

受け取りを希望する場合は、「ねんきんネット」から「通知書の再交付申請」を行ってください。

なお、受け取りは申請から3～5営業日後になります。

(<https://www.nenkin.go.jp/n-net/utilization/reissue.html>)



お問い合わせ先 稚内年金事務所 電話 0162-33-7011

住民生活課 税務住民係 電話 5-1112 告知端末機 5-8812

注:保セ=保健センター/子セ=子育て支援センター
 老セ=老人福祉センター/問生セ=問寒別生涯学習センター
 国際=国際交流施設/問保=問寒別へき地保育所
 総体=総合体育館

1	水	2歳児健康相談 10:00~(保セ) 年齢別ひろば(つばみ・妊婦さん) 10:30~11:30(子セ)
2	木	はつらつ教室 9:45~(保セ) 年齢別ひろば(めばえ・わかば) 10:30~11:30(子セ)
3	金	文化の日
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	【心療内科・精神科診療日】 こころの健康づくり講演会 15:00~(国際)
9	木	すくすく健診 13:00~(保セ)
10	金	【問寒別出張診療日】 にこにこ教室 9:30~(保セ)
11	土	こども園生活発表会 (こども園遊戯室)
12	日	
13	月	大腸がん単独検診回収日(役場)
14	火	大腸がん単独検診回収日(午前・役場) 親子サロン 10:30~11:30(子セ)
15	水	問寒別にこにこ教室 10:00~(問生セ)

16	木	はつらつ教室 9:45~(保セ)
17	金	まちいちカフェ 9:45~(保セ)
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	もぐもぐスクール 10:00~(保セ)
22	水	【心療内科・精神科診療日】
23	木	勤労感謝の日
24	金	すまいるママ 11:00~(保セ)
25	土	
26	日	
27	月	プレママ&ママのためのゆったり エクササイズ 10:30~(保セ)
28	火	
29	水	親子リズム体操遊び 10:30~11:30(子セ)
30	木	はつらつ教室 9:45~(保セ)

※ 子育て支援の事業については告知端末機でご案内します。随時ご確認ください。

マイナンバーカード出張申請受付



企業や団体の希望があれば、職場や集会所などへ出向いて受付しますので、ぜひご連絡ください。



↑詳しくはこちら

お問い合わせ先: 住民生活課税務住民係 電話 5-1112

戸籍の窓

9月

■お悔み申し上げます
 佐藤 康次さん(72歳) 1条南
 米山 洋さん(75歳) 3条南

◇幌延町社会福祉協議会へ
 (香典返しの一部)
 佐藤 礼子さん(夫) 1条南
 米山 洋子さん(夫) 3条南

ご寄付ありがとうございます
 11月

9月

令和5年度北海道低所得世帯臨時特別給付金のご案内

北海道では、長引く物価高騰による負担増を踏まえ、低所得世帯の方々の暮らしを支援するため、令和5年度に市町村が行う住民税非課税世帯への給付（3万円を目安とするもの）の対象とならない、「均等割のみ課税されている世帯」に1世帯あたり1万2千円を給付します。

この給付を受けるためには、次のとおり手続きが必要です。

- 令和5年1月1日以前から現住所にお住いの世帯の方は、北海道から給付金のご案内事項が記された「確認書」が届きますので、内容をご確認の上、同封の返信用封筒で返信してください。
- 令和5年1月2日以降に現住所へ転入等をした世帯の方は、北海道のホームページ等に掲載する「申請書」に必要な事項を記入し、道に郵送等で申請してください。

提出期限は、12月1日までです。

詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

お問合せ先 北海道臨時特別給付金コールセンター
電話 0120-175-043

わが家のエンジェル



本田 瑠奈ちゃん
ほんだ るなちゃん

令和5年2月7日生（1条北）
お父さん 誠人さん
お母さん 唯奈さん
わが家の第二子、お兄ちゃんのことが大好きな瑠奈です。
家中ずりばいして元気に動き回っています。
いっぱい食べて遊んでくすくす育つてね♡

新規採用職員の紹介

丹 貴弘 (たん たかひろ)



- 所属 教育委員会 社会教育係
- 出身地 山形県新庄市
- 趣味 登山、運転
- 好きな食べ物 寿司

山形県新庄市から幌延町に移ってまいりました。見るもの聞くものすべて新鮮ですが、わからないことが多く現在勉強中です。社会教育係に配属されましたので、社会教育関連の各種事業で町の皆さまとお会いできること楽しみにしております。よろしくお願ひいたします。

渡部 幸映 (わたなべ こうえい)



- 所属 総務企画課 企画振興係
- 出身地 函館市
- 趣味 アウトドア、写真撮影、川釣り、ミリタリー
- 好きな食べ物 肉、カレー、ラーメン

函館から来ました、渡部幸映と申します。11月号から広報誌担当をすることになりました。本誌を読むみなさんに「見やすく分かりやすい」広報誌をお届けすることを心掛けていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

ほろのべの裏窓

■11月号から広報誌担当になりました、渡部です。まだ右も左もわからないですが、先輩方からのサポートの下、早く仕事を覚えて、皆さんに「見やすく分かりやすい広報誌」をお届けすることを心掛けていきたいと思ひます。

■10月3日、天塩川及び幌延旧川の河川空間の利活用を検討するという企画でカヌーの試乗会に参加してきました。当初は雨が降り、コース上に障害物が発生してしまい、既定のコースをすべて回ることはできませんでしたが、終り頃から晴れ、いろいろな水鳥や野生動物を間近で見ることができ、舟を漕ぐというなかなかできない体験ができて楽しかったです。(渡部)



広報へのご意見、ご要望をお寄せください

総務企画課企画振興係

電話 5-1114 / 告知端末機 5-8814



広報ほろのべの窓 11月号

令和5年11月
発行 / 幌延町

■企画・編集 / 総務企画課企画振興係 ■印刷 / 株式会社須田製版
■幌延町ホームページアドレス / <https://www.town.horonobe.lg.jp>